

メイクに必要な道具チェックリスト

□メイク用のケープや大きめのタオルなど

メイクやメイク直しなどの時に、着ているもの(特に衣装)を汚さないために必ず必要です。

□コールドクリーム又は肌に合った油性のクリーム

ドーランを塗る前にドーランのノリを良くするために油性のクリームを塗ります。

□ドーラン

適量塗ります。薄すぎるとポイントメイクが上手く乗らないので、素肌が隠れるようにしっかりと塗ります。アイシャドウなど、ポイントメイクのノリを良くするために、フィニッシュパウダーは塗らずにそのままメイクに連れていきます。

□メイクスポンジ

ドーランを塗るためのスポンジ。チャコットなどで売っています。

□アイブロウライナー

眉毛用ペンシル

□アイライナー

アイライン用リキッドペンシル

□口紅

なるべく落ちにくそうな赤や濃いピンク色を用意します。グロスやツヤ感の物は不可

□メイクパレット

アイシャドウやチークなどがセットになった物。チャコットなどで使いやすい6色セットを用意できます。

□メイクブラシセット

最低限、アイシャドウブラシ、チークブラシ、リップブラシを用意します。セットになったものがチャコットで売っています。

□パウダー

仕上げ用のお粉。

□綿棒やコットン、ティッシュ

メイクの仕上げや直しに使うので、綿棒5本くらい、コットン3枚くらいの少量とポケットティッシュを用意。

□ヘアピンセット

シニヨン直すために、Uピン、アメピンなどの予備を用意します。

□シニヨンネットの予備

□スタイリング剤、櫛、ブラシ

マトメージュウォーター、ヘアジェル、ハードスプレーなどのシニヨン用のもの

□バニティポーチ

以上の道具をまとめるポーチ。中身が見やすいよう、普通のポーチではなく、底に広いマチが着いたバニティポーチがいいです。

※メイク用品には必ず1つずつ記名して下さい。

※メイク用品を小分けにパッキングすると、スムーズにメイクを行えないので、小分けパッキングはしないで下さい。必ずビニールなどのパッケージを開封し、直ぐに使える状態にしてバニティに入れてください。

※当日は、ドーランのノリを良くするためや、肌を保護するために、コールドクリームや肌に合った油性のクリームを塗った後に、ドーランを塗った状態でパウダーをしないでメイクに連れて来てください。

※肌が極端に荒れやすい子や、荒れる心配がある子は、事前にご相談ください。